



**第一回** 現代の絵画展に向けて

絵描きは、ただただ絵を描きたい。  
 そして、できたものを見て貰いたい。  
 皆さんに観て楽しんでいただきたいのです。

～ 斎藤 研 ～  
 (写真右端・岡のアトリエにて)

主な内容

- 座談会……………②～④
- 参院選……………⑤
- トピックス……………⑥～⑧
- 道の日・統計……………⑨
- 町民のひろば……………⑩～⑪
- お知らせ……………⑫

芸術の息づく町にしようと、第一線で活躍中の画家三十八人の作品を集めた『第一回現代の絵画展』が、八月二十六日から三十日の五日間にわたり農村環境改善センターで開かれます。しかも、今回限りのイベントではなく、三年連続で開催し、その作家の成長の跡も分かるというユニークな試み。入場料は無料、主催は町教育委員会。今回は、関係者の皆さんにお集まりを戴き、絵画展にかける意気込みなどをお話いただきました。

## この絵画展を文化の出発点に

星 初めに、なぜ、新地で絵画展が開かれるようになったのか早川さんからお話ください。

早川 私と齋藤さんは、新地中学校の同級生なんです。三年前の同級会で、三十年ぶりに齋藤さんにお会いしました。いろいろ話が弾む中で、「絵描

ているうち絵画展という事になったわけです。

齋藤 何年か前に福島県展の仕事で福島市に来た帰りに、相馬にきたら松川浦中州で倉本さんが絵を描いていました。彼に案内して貰って私も中州を描くようになりまして。その頃に同級会があり、お世話役だった早川さんからのお世話で改善センターに絵を飾らせて貰うことになりました。その後、教育長さん始め皆さ



▲ 齋藤 研さん

んの積極的な働きで絵画展が実現する運びとなりました。目黒 以前から齋藤画伯が中央で活躍されていたのは承知していましたが、何とかして先生が新地にこられることがないものかと考えていましたところ、齋藤画伯が新地にアトリエをつくること、さらに、中央で活躍されている方々の作品を新地に持ち寄って展覧

会を開きたいというのを聞き、願ってもないことでありぜひ実現しようということになりました。

倉本 今回の絵画展は、中央の第一線で活躍している作家たちのライフワークともいえる大作の展覧会となります。素晴らしいことです。地方のもう一つの文化の出発点となってくればと考えています。

## 座談会

# 芸術の息づく町に

坂元 私も皆さんと同じ考えです。こういう事が、これを機会に続けて行けたらいいと思います。私も少しでも協力出来れば幸いと思っています。

目黒 倉本さんや坂元さんが地元において中央と地元の接点になり、地方で気負わず地道な活躍しておられることは非常に貴重です。齋藤画伯は少年時代の感性を大切に、地方で育った自然の雰囲気や身体はどこかに大事に持っている事が感じられます。

齋藤 地方と中央という言葉がでましたが、絵には地方も中央もないと思います。中央にあってもたいしたことないものがたくさんあります。地方にもたくさんいい方がいますが、気付いてない事が多いと思います。要するに、良い物か、そうでないも

のかを見極める目を育てる事が大切です。まず、絵をよく見るといふ事です。

目黒 齋藤画伯のお話のとおりですが、現実にはやはり地方の人達は中央の人達に認めたいというのが実情だと

## 絵の題材は地方に

星 地元を拠点として活動されている坂元さんと、相双地方を中心に活動されている倉本さんにお聞きしたいのですが、何故中央ではなく地方だったのでしょうか。

坂元 なんとなくというか、こつちが好きだったんでしょ。都会で暮らしたこともありますが、どうも自分には合わなかった。やはり田舎はすこしやすしい、絵の題材は多くは地方ですから。

思います。とにかく、絵を見る目を全体的にレベルアップを図り、居ながらにして、中央の絵画を毎年見られるような努力をしていかなければならないと思います。

を描きたい。そしてできたものを見て貰いたい。皆さんに観て楽しんでいただきたいのです。ついでにメシが食えて次の仕事の費用が入ってくれば最高！（笑い）

分ならず、齋藤さんの指導を受けてここまで準備をしてきました。齋藤 今まで展覧会には依頼されて参加という形でやってきましたが、自分たちで企画立案からというのは初めてでよい勉強になりました。

星 絵画展のPRポスターは、坂元さんの作品ですが、どんな感じで描いたものですか。坂元 文明社会やその中で生きている人間の欲望など、そして、それを見つめる作家の目という感じで描いています。齋藤 非常にねらいがよくて感心しました。いいものが出てきました。

目黒 地元の人達の作品と一緒に並べる事によって新地、相馬から来る人達も絵を見る目も認識も変わって来ると思う。

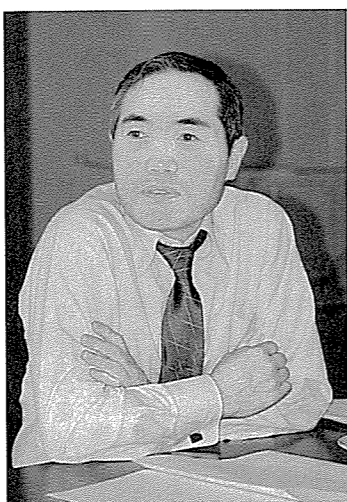


▲ 絵画展のPRポスター(坂元さんの作品)

倉本 私は絵画や遊びを通して幼少年の社会教育にも携わっています。それは、絵描きを育てる教育ではなく、そういう文化を通して全人格的な人間を育てていきたいと願っています。

星 中央画壇、地元作家を含めて三十八人もの作家の作品を新地に集めるということで、齋藤さんには大変な御苦労があったと思いますが……。

齋藤 絵描きは、ただく絵

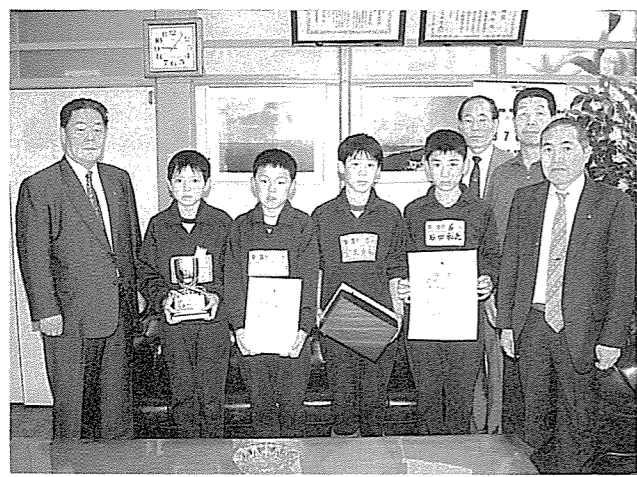


▲ 目黒 美津英さん



▲ 坂元 郁夫さん





### 駒小ジュニアバレー 全国大会出場へ

駒ヶ嶺ジュニアバレーボールクラブが7月5日に行われた県大会で、3試合すべてにストリート勝ちを収め、見事優勝に輝き、全日本バレーボール小学生大会（ライオンカップ）の出場を決めました。

このほど、川畑満同小学校校長と目黒博監督、選手代表4人が荒町長を訪れ全国大会出場を報告しました。

平均身長は148センチと県内でも小柄な方ですが、もちまへのレシーブ力と粘りで、8月11日から東京で行われる全国大会へ臨みます。

### 山元町とゲートボールで交流

第2回新地町・山元町交流ゲートボール大会が7月13日、町民グラウンドで開かれました。

この大会は、両町の交流の一環として、親睦と融和を図り健康増進を目指す目的で開催され、新地町から19チーム、山元町からは17チームが参加しました。第2回目とあって顔見知りも多く、和やかな雰囲気の中でお互いに交流を深めました。



### 福祉ふれあいのつどい

町社会福祉協議会主催による新地福祉ふれあいのつどいが7月24日、福田保育所で行われました。ひとり暮らしのお年寄り25人と福田保育所の子どもたちが、いっしょにダンスを踊ったり、お手玉をして楽しみました。保母さんによるエプロンシアターも行われ、子どもたちはもちろん、おじいちゃん、おばあちゃんにも大好評でした。



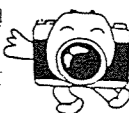
### 鹿狼山 カモシカ生息

近通り初!

国の天然記念物に指定されているカモシカが鹿狼山に生息していることが、県原町林業事務所平野さんの撮影した写真によって明らかになりました。昨年の2月頃にも複数の人に目撃されていますが、写真撮影は初めてのこと。これまで、浜通りでは、カモシカの生息は確認されていないだけに、関係者の大きな話題となっています。

### トピックス

トピックスは、町内の話題をカメラリポートするコーナーです。みなさんのまわりにある話題を、企画振興課(☎62-2111)までお寄せください。



### 釣師浜海水浴場にぎわう



▲大勢の人でにぎわい、パラソルが満開だった

釣師浜の海水浴場は、7月18日から8月17日まで行われています。

昨年までの海水浴場は漁港の建設で埋め立てられたため、今年から北側に約200メートル移動して、新たに造られました。連日30度を越す真夏日に、家族連れや若いカップルら大勢の人出で賑わっていました。浜辺にビーチパラソルを立てて寝そべったり砂遊びをしたり、水際で泳ぎを楽しんでいる光景がみられました。

ところで、今シーズンの監視員は、荒利衛さん(釣師)、荒健悟さん(釣師)、村山真一(小川)の3人です。水難事故などに注意し、夏を楽しんでください。



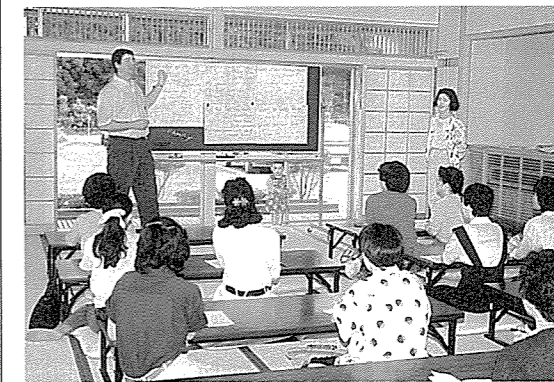
▲期間中の事故防止を願う荒町長ら

▶監視員の皆さん

### 英会話教室始まる

英会話教室が7月18日、農村環境改善センターで行われ、アイルランド出身のギイリイ・ブレンダンさん(小川在住)の指導で、自己紹介やあいさつの仕方などを学びました。

ギイリイさんが一人ひとりに英語で質問し、参加者たちは、照れながらも英語で答えていました。また、今年の海外派遣事業「町民の翼」へ参加する女性も多く見られ、熱心にメモをとっていました。



### 国鉄OB会

### 新地・駒ヶ嶺駅清掃

新地町在住の国鉄OB会(会長伊藤愛吉)が7月12日、新地・駒ヶ嶺駅周辺の奉仕作業を行いました。

参加した18名の会員たちは駅周辺の草刈、枝木はさみをていねいに行い、駅の美化に努めました。

差し入れに訪れた佐藤JR相馬駅長は「相馬地方で国鉄OBの方が奉仕作業をしてくれるのは、新地地区だけで、とても感謝しています。」と話していました。

# 道

8月は「道路をまもる月間」 8月10日は「道の日」

## はくらしの中を走っています



▲ 林の中の道

道路は広く、美しく、安全にわたしたちの家を一步出るとそこには道があります。仕事に行ったり、買い物に出かけたり、毎日通るところです。道路は常に広く、美しく、安全に利用していきたいものです。8月10日は「道の日」、そして8月は「道路をまもる月間」です。毎日通る道の過去、現在、未来を、家族で話し合ってみてはいかがでしょうか。

道路は人が安心して気持ちよく歩けるようなくてはなりません。道路を大切に、次のような行為は絶対に止めて下さい。

- (1) 道路に無断で排水管などを埋設しないこと。
- (2) みだりに自転車、商品、資材などを置いたり、空き缶などを捨てないこと。
- (3) 看板、日よけは道路上に突き出さないようにし、伸びた枝は切り取る。
- (4) 道路ののりじりを崩したり、無断で埋め立てたりしないこと。

道路、河川、海岸などの公有地との隣接地に塀などを建てる時は、事前に町建設課に相談してください。



▲ 国道6号線に (中島婦人会)

### 道路を大切に

### 町の統計

#### 産業別就業者

## 農業離れ、進む

平成二年十月に行った国勢調査から労働力人口などをまとめた十五歳以上の産業別就業者統計がまとまりました。町の総人口は八、九〇四人。十五歳以上の人口七、三七人のうち、家事、通学、高齢無職、失業者等が合計で二、七二〇人。就業者総数は、四、四一七人で前回より、わずかに増えていきます。今回の調査の特長としては、農業が著しく減少し、建設業、サービス業が大きな伸びを示しています。これは、農業従事者の高齢化と後継者不足、そして、相馬地域開発の進展によるものと考えられます。

### ● 産業別就業者数

産業 (大分類)	昭和50年	昭和55年	昭和60年	平成2年	産業 (3分類)		昭和60年との比較増減率 (%)
	(人)	(人)	(人)	(人)	人口 (人)	構成比 (%)	
総数	4,439	4,482	4,406	4,417	4,417	100.0	
農業	1,912	1,390	1,172	789	第1次産業	21.1	▲29.4
林業・狩猟業	2	4	10	4			
漁業・水産養殖業	180	163	139	139			
鉱業	14	13	18	15	第2次産業	44.4	15.2
建設業	372	561	495	689			
製造業	843	1,053	1,187	1,255	第3次産業	34.5	10.2
電気・ガス・熱供給・水道業	8	11	9	21			
運輸・通信業	171	204	175	196			
卸売・小売業・飲食店	346	420	438	470			
金融・保険業	40	41	46	60			
不動産業	5	8	8	10			
サービス業	409	480	557	640			
公務	132	132	144	129			
分類不能の産業	5	2	8	—			

# トピックス トピックス トピックス

## 寝たきりにならないために...

### 老ク連が講演会開催



町老人クラブ連合会の役員・班長会が7月22日、農村環境改善センターで開かれ、約200人が参加しました。講演では、日赤家庭看護教師の加藤静子さんが「寝たきりにならないために」と題して「高齢者は一週間寝込んだだけで筋肉の力が衰え、起き上がろうという意欲がなくなったりして、簡単に寝たきりになる。風邪やケガは早く治して、安静期間をできるだけ短くするように心がけが大切。自立を心がければ、きんさん・ぎんさんのように百歳まで生きることは夢ではない。」などとユーモアを交えた話しました。参加者は感銘を受けながら聞いていました。

## 親子で草刈り

### 駒小緑の少年団

緑の少年団(駒小5年生28名)が、7月21日、鴻巣ダムにある緑の広場で草刈を行いました。これは、毎年行われているもので、朝もやの中、5時作業を始め、親が草刈り機で草を子どもたちが一生懸命かたづけました。1時間後には、辺り一面が見違えるようにきれいになっていました。



## 社会を明るくする運動

社会を明るくする運動実施委員会(会長目黒教育長)では、犯罪と非行を防止するための啓発チラシの配布を7月5日、農村環境改善センターで行いました。当日は、朝市に訪れた人たちで賑わっており、一人ひとりにチラシを手渡し、協力を呼び掛けました。



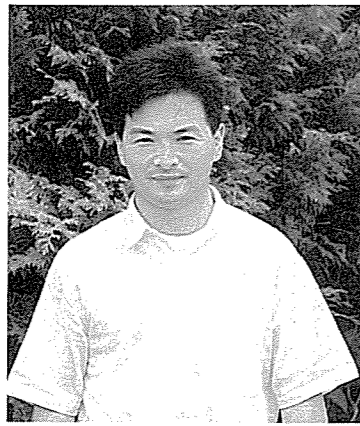
▲ 荒町長より佐藤公一さんらに感謝状

## 納税の推進誓う

### 納税貯蓄組合連合会

平成4年度の町納税貯蓄組合連合会総会が7月3日、相馬市松川浦荘で開かれました。初めに3年以上納税組合長を務めた佐藤公一さん(中里)、今野金一さん(岡)、阿部量さん(新地町)、寺島強さん(大戸浜)、寺島清男さん(大戸浜)、川又堯さん(大戸浜)、鈴木作十郎さん(駒ヶ嶺町)に感謝状が贈られました。続いて3年度の事業報告や収支決算報告、4年度の事業計画や予算を審議。出席者は、納税の推進を誓い合っていました。

# 町民のひろば



加藤 順一さん  
(26歳・杉目)

頑張るマン

以前は、民謡をやっていたという加藤ハナイさん。最近、大正琴を始めて、今では三曲

くらいは弾けるようになったそうです。健康の秘訣を伺うと「何もな



ハツラツおばあさん

毎年、同級会をしています  
加藤 ハナイさん(原・相善・80歳)

いんですよ。ただ、じっとしていると落ち着かないので、畑仕事や草むしりをしたりして、常に体を動かしていますね。」  
今、一番の楽しみを伺うと「みんなで温泉へ行ってのんびりするのがなによりも一番ですね。去年は町民号へ初めて参加したのですが、瀬戸大橋や金毘羅での景色がきれいでとても感動しました。金毘羅参りで頂上まで登ったときは思わずバンザイと叫んでしまいました。」と楽しかった思い出を話してくれました。  
ハナイさんは、毎年のように同級会を開いているそうで、これも楽しみの一つになっているそうです。

## 新地からオリンピック選手を

今回登場の頑張るマンは、JA新地町に勤務して七年目の加藤順一さん。性格は「気はやさしくて、力もち」とか。加藤さんは、昨年、農協代

表として町民の翼へ参加しました。「ヨーロッパへ行って感じたことは、とにかく町全体の景観がとてもすばらしかったですね。それと向こうの耕

地が広いのには、驚きました。イギリス・ドイツ・フランスに行きましたが、その国々によって習慣が違うので初めは戸惑いましたが、次第に慣れてきてとてもよい旅となりました。自分にとってはとてもプラスになったと思います。趣味は、スポーツで特に、スキー(二級)と柔道(二段)。

寺島ひかりちゃん  
(1歳1ヵ月・駒ヶ嶺町)



平尾 総史くん  
(3歳・小川)



わが家の  
アイドル  
みなさんのお子さんの写真をお寄せください。お子さんの住所・氏名・年齢・電話番号を忘れずに。

中江 絵美ちゃん  
(2歳8ヵ月・釣師)



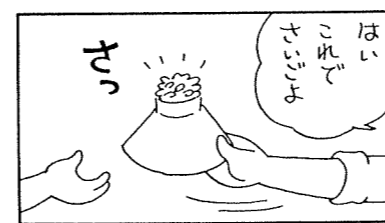
お変わりありませんか

## 保健婦の健康メモ

平成二年四月、各地区から選出された二十八名の方々が「食生活改善推進員(食改さん)」として出発しました。二年任期という事で今年四月改選され、新旧とりまぜた食改さんが活躍しています。

## 健康づくりの推進役

物もいろいろ入っています。そこで、安全で愛情いっぱいの手作りおやつを家庭でも作ってもらえるよう、お母さんたちに紹介し、作り方を説明しています。「今日はみんな喜



●乳幼児健診時のおやつ作り  
町で実施している乳幼児健診で、手作りのおやつを、お母さんと子どもたちに試食してもらっています。  
現在、市販されているお菓子はカロリーが高く、添加

んで食べてくれたね!」今日はいぶ残した子が多かったね。おいしくなかったかしら?」と一喜一憂しながら子どもたちが試食する様子を見守っています。

●各地区での伝達講習会の実施  
各地区での食生活改善を進めていくことも食改さんの大切な仕事です。婦人会、老人会等の集いに合せて、牛乳料理、成人病予防料理などの試食会を行っています。実施時の評判はたいへんよく、「またやって」といわれ、たいへん張り合いがある」との食改さんの報告がありました。

●健康まつりへの参加  
健康まつり時の展示、試食、昼の弁当づくり、模擬店等、保健指導員さんと協力しながら実施します。  
以上、主な活動を三つあげました。

## さわやかふれあいトーク

☆お勤めはどちらですか。  
○あぶくま信用金庫に勤務して三年目になります。  
☆職場で心がけていることは何かありますか。  
○忙しいときなどでも、あわてずおちついた対応をするように心がけています。  
☆休日は何をしていますか。  
○友達とショッピング。それと部屋の模様替えをよくするので、朝から始め

て一日中かかってやっています。  
☆趣味は何ですか。  
○旅行。ドライブ。波のり。  
☆自分の性格は。  
○明るいのが取り柄だと思いうのですが、おつちよこちよいなどころがあり失敗ばかりしています。  
☆理想の男性のタイプは。  
○おもしろくて、人の気持ちがわかる人。  
☆芸能人では。  
○高田純次さん。所ジョージさん。  
☆この町をどう思いますか。  
○海水浴場などで平気でゴミを捨てる人がいますが、ゴミのないきれいな海であってほしいですね。  
(ありがとうございました。)



佐藤澄美枝さん(釣師)  
●S46.10.1生・血液型 O型  
天秤座



# ホームステイの 受入れ先募集

10月は、ふくしま国際交流月間です。外国の人と一緒に働き、語り合い友情を深めてみませんか。

ことにより外国の人に、新地の風土や風習を知ってもらいます。

●日時 10月9日、10日 1泊2日  
(10日は町民運動会に参加し



▲ 昨年開かれた「国際交流ふれあいのつどい」

て、一緒に汗を流し、国際交流の輪を広げます。)

●ホームステイ受入れ先  
漁業、農業など勤労奉仕のできる場所。

外国人は国際交流協会より派遣されてきますので、いろいろな国の人が参加します。

参加希望宅(ホームステイの受入れを希望する方)は新地公民館(☎622085)に9月5日まで申し込みください。よろしくお願いいたします。

## 今月の納税等

- 町 県 民 税 第 2 期
  - 国民健康保険税 第 2 期
  - 国民年金 8 月分
  - 水道料
  - 第1、第6行政区
- ※納期限を守り、忘れずに納めてください。



## 消 息

6/21~7/20

### 届 出

▷出生(届出は14日以内に)  
おめでとうございます。

(子供)	(親)	(地区)
あずな	菜子	目黒
梓	佳子	荒
千佳	杏	岡
操	真里	小泉
梨	優	五十嵐
優	美	岩佐
		敬助
		岡

▷死亡(届出は7日以内に)  
おくりやみ申し上げます。

(死亡者)	(年齢)	(地区)
加藤	甲造 67才	杉 目
渡部	きよい 82才	中 里
鈴木	三雄 73才	中 里
小野	モノ 96才	小 川
今野	廣 77才	岡
早川	ミヨシ 83才	中 里

※この欄に掲載を希望しない方は、届出のときに申し出てください。

## 町長日誌

荒 和英

- 6月 21日 明地地区運動会、町消防ポンプ操法大会
- 22日 六月定例議会
- 23日 六月定例議会
- 24日 相馬地方市町村会
- 28日 相馬地方市町村会、婦人団体連絡協議会、小中学連Pバレー大会、退職議員会総会
- 29日 相馬方部衛生組合議会
- 30日 相馬地方広域圏議会、卸売市場役員会、総会
- 7月 2日 町納税貯蓄組合総会
- 3日 町民の翼結団式
- 4日 町村長中央研修(8日まで)
- 6日 母子健康センター協議
- 10日 役員会総会、野馬追振興助成陳情
- 11日 青少年健全育成柔剣道大会

## 人口&世帯

7月1日現在 ( )内は前月比

人口	8,980人	(±0)
男	4,396人	(-1)
女	4,584人	(+1)
世帯数	2,171世帯	(+2)

発行と編集/新地町役場・企画振興課  
(〒979-27福島県相馬郡新地町谷地小屋字秋崎40 ☎0244622111)

## こちら 編集室



▼今や余暇時代。今年こそ、家族連れでサマー旅行を考えた七月の初め。いつのまにか時は過ぎ行き、計画すらたてられないうちに、もう八月。お盆も近くなつてからではもう駄目。「お父さんは口だけなんだから」と言いたげな妻の視線を背に受けて、今夜のビールがやけに苦い。▼「豊かさ」が話題に上る事が多くなつてきた。ある人は、「緑が豊か」人情が厚い「選択肢が多い事」と言う。地方の弱さは、選択肢が少ない事であるが、「絵画展」の開催等、町も少しずつ変わつてきていると思う。ぜひ多くの人に「本物の文化」を味わってほしい。▼私も秋には家族旅行を計画して「豊かさ」を実感してこようと思つている。ただし、実現するかどうかは、定かではないが……。 (M・S)